

Awakening_USDJPY_M15(MT5)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：USDJPY
- ②ロット：0.25Lot
- ③バックテスト期間：2021/1/5～2024/12/31
- ④モデリング品質：100%

【取引概要】

- ①総取引回数：604回
 - ➡バックテスト期間の約4年間で年間150回程度。デイトレ寄りの売買頻度で、比較的エントリー回数が多いEA。
- ②平均獲得PIPS：3.95PIPS
 - ➡勝ち平均は +11.90pips、負け平均は -22.21pips。このためリスクリワード比は約0.54（＝勝ち1に対して負け1.86）。「1回あたりの損失が利益を上回る」設計で、勝率依存型に分類される。
- ③損益分岐率：65.1%
 - ➡勝率76.7%に対し、損益分岐率との差は11.6%。スプレッドや約定条件にある程度耐性がある数値。

【特徴】

- ◆バックテスト上では、勝率依存型の設計で、取引全体の約77%がプラス決済。損益分岐率を安定的に上回る勝率を示している。
- ◆バックテスト期間中の最大ドローダウンは約-5.1%（約57,834円／初期証拠金100万円）と比較的浅く、資金効率の高さがうかがえる。
- ◆SQNスコア（4.36）が高く、一定の優位性が示唆される数値。

【留意すべき点・リスク】

- ◆平均利益<平均損失のため、勝率が低下すると成績に影響を受けやすい。
- ◆バックテスト上、年次ごとに損益のブレがあり（例：2021年や2023年には連続したマイナス月あり）、短期的な収益変動に注意が必要。
- ◆損益曲線は右肩上がり傾向だが、損失月の下振れが大きめで、DD（ドローダウン）期間が長引く可能性もある。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。